

自分たちでつくる、考える。

だからこそ、

生み出せる価値がある。



PLUS ONE

お客様のものづくりを一步前進させる

目指すのは、お客様のものづくりのベストパートナー。

山陽は独自の「プラスワン発想」と

幅広い固有技術、質の高い管理技術で、

新たな価値を創造します。

自分たちの手でものづくりを行うことにこだわる。

半世紀以上にわたる歴史の中で

培ってきた技術やノウハウを、さらに進化させる。

社会に求められる事業をつくり出し、

お客様のお役に立つために。

山陽は、これからも挑戦し続けます。

PAGE
01

SANYO CORPORATE GUIDE

山陽ならではの、
「ものづくり」へのこだわり。

「プラスワン発想」と「エンジニアリングとしてのものづくり」
によって、金属加工分野における課題を解決します。

01 徹底した標準化

勤やコツを排除するための技術、設備、システムを積極的に導入。
誰がやっても同じ出来ばえが期待できる標準化を徹底しています。

PAGE
02

02 幅広い固有技術

幅広い固有技術で自社による一貫生産体制を構築し、
お客様の管理コストを削減します。

03 柔軟な対応力

さまざまな業界との取引によって磨き上げてきた柔軟な対応力で、
お客様の要求する数量や納入形態などをかなえる
最適な生産体制を構築します。

04 多彩な提案力

より良い方法がないか検討を重ね、量産段階だけでなく、
開発設計段階においても VE・VA 提案を行います。

システム化・しくみ化

- ✓ 自社でカスタマイズした生産管理システムで、
国内のすべての拠点で、
リアルタイムに生産状況を共有できます。
- ✓ 品番単位で生産実績工数、
品質ロスを把握できるシステムを自社で開発し、
効率的・効果的な改善をスピーディに行える
企業風土を構築しています。

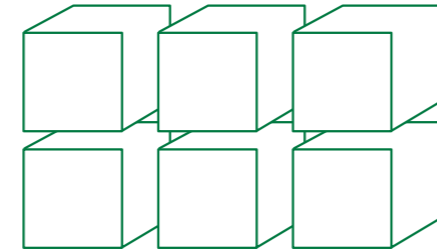
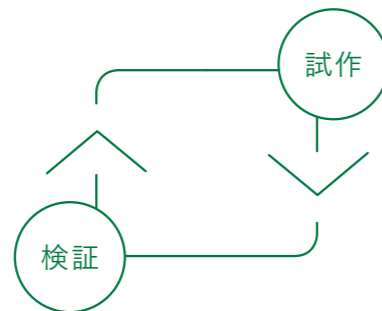
IE教育・科学的アプローチ

- ✓ 科学的アプローチで課題を解決できる人材を育てています。
- ✓ 小集団活動を年2回、35年以上継続して実施しています。

PDCAサイクルを回すものづくり

- ✓ ロットごとに製品加工手順書を発行し、
手順書の内容が更新される「しくみ」を構築しています。

開発から試作、量産まで。
すべてのフェーズで、力を発揮。



01

開発支援

「こんなものをつくりたい」といった、イメージや構想段階からの相談にも対応します。

02

試作・検証

試作段階から、量産段階での品質とコストを考慮した提案をします。

03

量産

プレス加工／バネ加工／切削加工 | 溶接加工／カシメ加工／組立加工

社内での一貫生産によって、最適化されたワンストップ生産が可能。管理コスト低減や、リードタイム短縮といったメリットもあります。また、VAによる原価低減活動も行っています。

PAGE 03

SANYO CORPORATE GUIDE

▷ 人材育成



PAGE 04

SANYO CORPORATE GUIDE

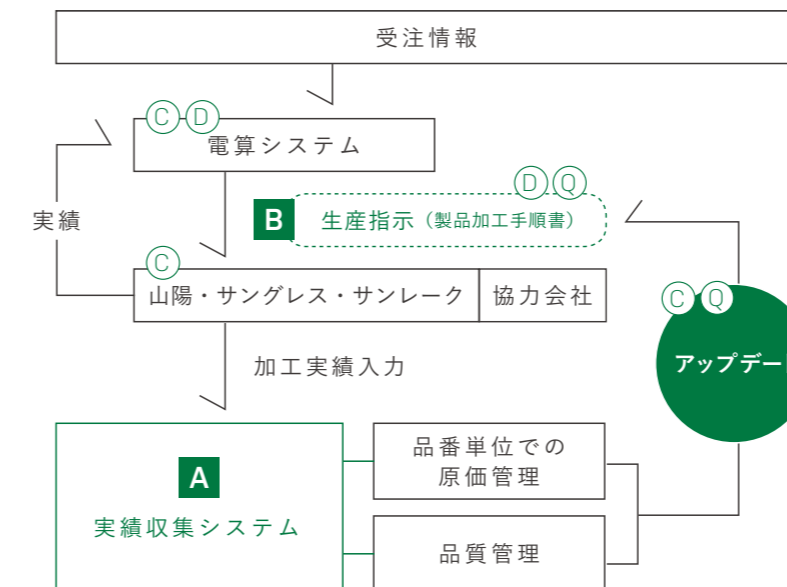
優れた知識や経験が、技術を活かす。山陽は、多岐にわたる教育制度によって

- ✓ 科学的・論理的に考えられる
- ✓ PDCAサイクルを回すことができる
- ✓ 常に新しいことにチャレンジする 人材を育成しています。

具体例

- 35年以上の小集団活動
約20種以上にわたる社内資格制度（図面の見方、測定技術、測定技術上級、品質管理技術、教育技術、標準化技術、改善開発技術、データベース技術、シーケンス技術など）
- 実践の場で行うIE手法の訓練（自職場で効率的な仕事を行う実践力、あらゆる場面で生産性向上策をつくる設計力、固定概念を打破できる発想力）
- 社員一人ひとりの習熟度合に応じた通信教育
- その他多数

▷ 生産管理システム



A

実績収集システム

品番単位で、人の働きや品質ロスをデータベース化し、定量的に評価できる自社開発のシステムを構築しています。

実績収集システムを使った改善の流れ

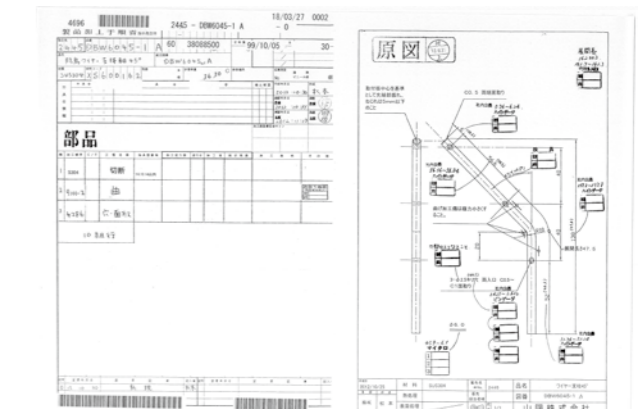
- 1 取得したデータを品番単位で科学的に分析し、改善ターゲットと課題を設定する。
- 2 設定された課題に対して、改善案を立案し実行する。
- 3 改善効果を定量的に評価し、次のアクションにつなげる。

B

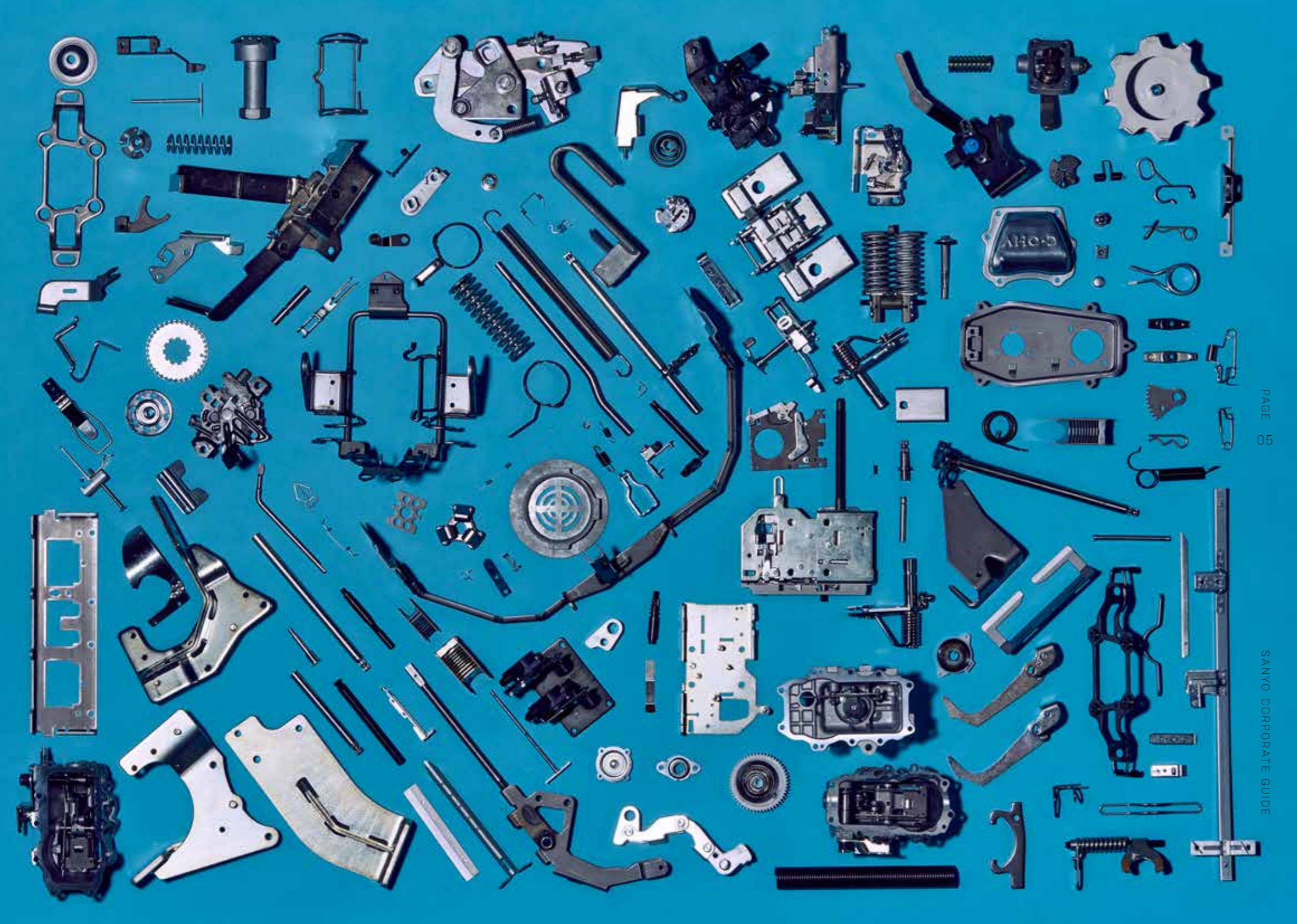
製品加工手順書

発注ロットごとに5つの機能を持った製品加工手順書を発行し、QC Dの管理を行っています。

- 1 加工指示書
- 2 工程基準書
- 3 検査基準書
- 4 検査記録書
- 5 不具合履歴書



山陽のものづくりを支えているのは、“人材”と“システム”です。



PAGE 05

SANYO CORPORATE GUIDE

幅広い固有技術が、
ものづくりの
可能性を広げる。

異なる技術を組み合わせることで、
新しい価値を生み出します。

さまざまな業界で長年培ってきた部品加工や組立加工技術の数々。

山陽は、ものづくりメーカーとして、
自分たちの手でつくることにこだわりを持っています。

お客様の期待に「幅広い固有技術による一貫生産体制」で応え、
お客様の管理コストの削減、ユニット化による納品、
リードタイムの短縮といったメリットを提供します。

PAGE 06

SANYO CORPORATE GUIDE

部品加工

バネ加工



プレス加工



フォーミング加工

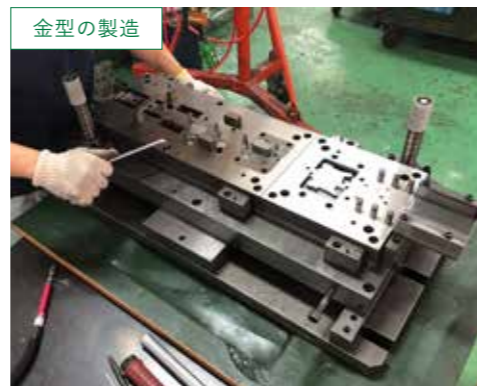
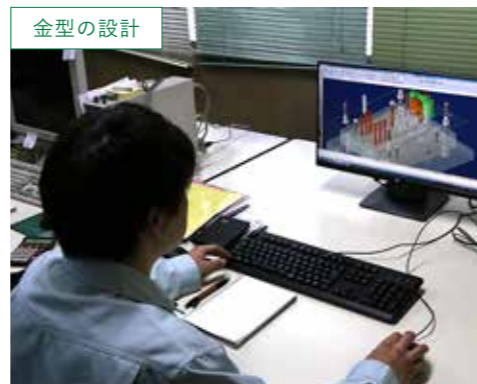


精密切削加工



金型の設計・製造・メンテナンス

当社では金型の設計・製造・メンテナンスを社内で行っています。



PAGE
07

SANYO CORPORATE GUIDE

組立加工

カシメ加工



溶接加工



精密機器組立



治具の設計・製造

さらに当社では治具の設計・製造も社内で行っています。



PAGE
08

SANYO CORPORATE GUIDE



柔軟な対応力に応える、 多種多様な生産ライン。

お客様のニーズに応える、
最適な生産体制を構築します。

お客様の高度な要求によって鍛えられ、磨き上げてきた柔軟な対応力。

ものづくりのベストパートナーとして、
求められる納入頻度や納入形態、数量、荷姿などに応えます。

固有技術や生産設備の組み合わせ、内製検査装置による工程内での製品機能保証、
QCインラインによる品質の工程内保証など、
お客様のニーズに合わせた多種多様な生産ラインを構築できます。

生産ライン

▷ 単発プレス加工



エア排出、シングル段取りで単発プレス加工の生産性を追求しています。

▷ 自動プレス加工



コンパウンド型の製品排出を、自動取り出しロボットで行っています。

▷ ロボットプレス加工



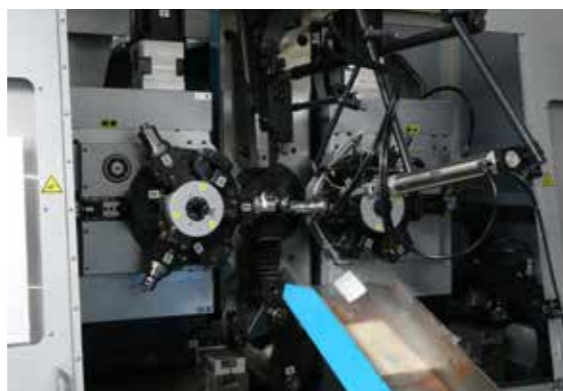
ロボット搬送装置を使い、複数のプレス工程の連続自動加工を行っています。

▷ バネ加工



量産性を追求した形状の提案を行っています。

▷ フォーミング加工



複雑な線材の曲げ加工を、NC加工機で一発成形することができます。

▷ 切削加工

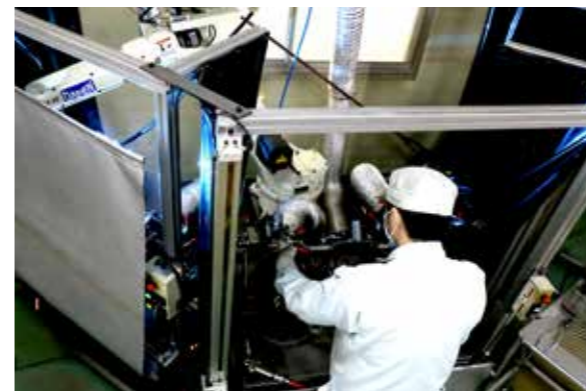


NC自動旋盤を使い、 $\phi 20\text{mm}$ 以下の切削加工を行っています。

PAGE
11

SANYO CORPORATE GUIDE

▷ ロボット溶接加工



溶接加工はすべてロボットを用い、作業を標準化することで品質を安定させています。

▷ スポット溶接加工



最適なプロジェクション形状の提案で、安定した品質の生産を行なっています。

PAGE
12

SANYO CORPORATE GUIDE

▷ ロボット組立加工



生産ロットに応じて、自動化生産ラインを構築します。また、生産設備については内製化を行なっています。

▷ 組立加工



ランプ誘導による誤組・欠品の防止、QCインラインによる品質の工程内保証など、日々改善を行っています。

▷ カシメ加工

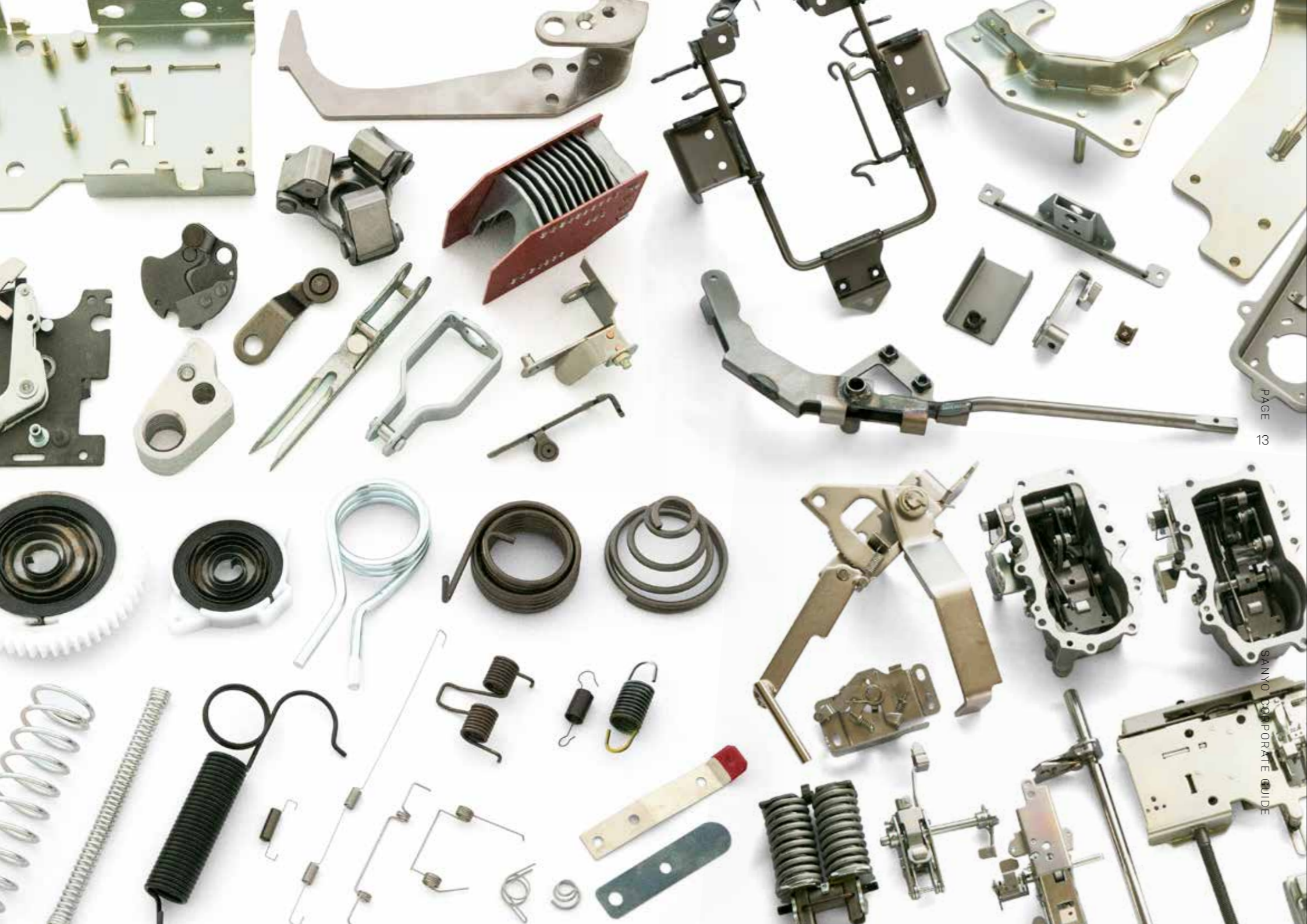


スピンドルカシメ加工を中心に、可動、固定、半可動などさまざまな対応が可能です。

▷ 1個流し生産

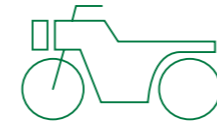


仕掛在庫の削減、リードタイム短縮など、山陽では1個流し生産にこだわっています。

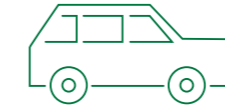


選ばれ続けてきた、
実績と自信がある。

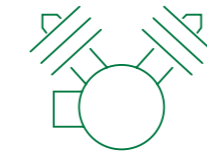
さまざまな業界におけるお客様のものづくりを、
確かな技術で支えています。



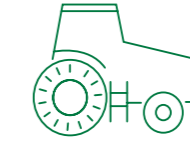
オートバイ



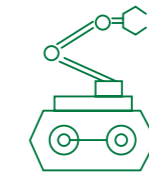
自動車



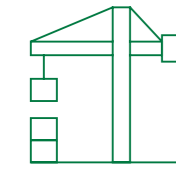
エンジン



農業機械



産業機械



土木建築

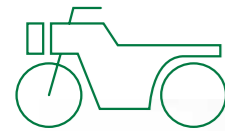


住宅

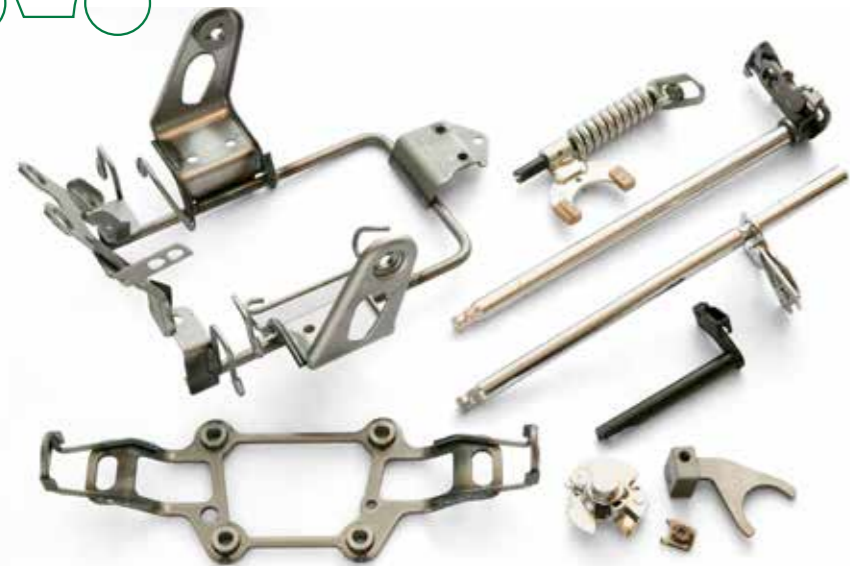
創業以来、山陽ならではの強みを活かしたものづくりは、
各業界から高い評価をいただいています。

さまざまな業界のリーディングカンパニーであるお客様とともに、
新しい価値を生み出してきた自信を胸に。

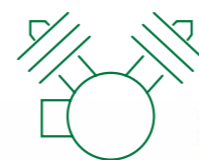
これからも、高水準な品質とコストの両立をさらに追求し、
「なにかが新しい、なにかが違う」ものづくりを進めていきます。



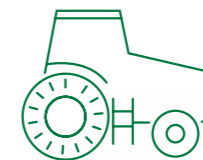
オートバイ



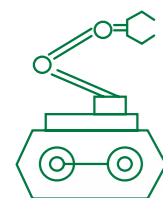
自動車



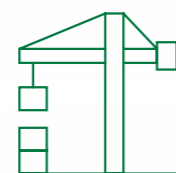
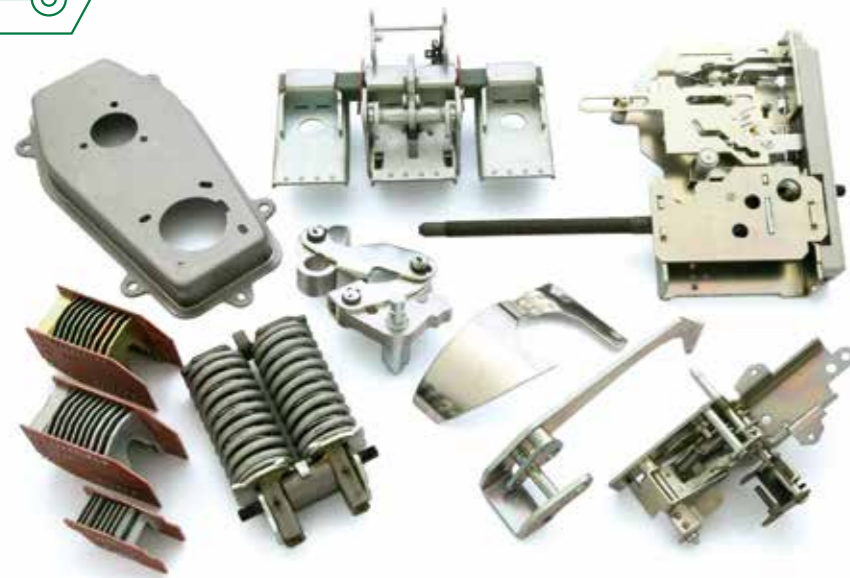
エンジン



農業機械



産業機械



土木建築



住宅



山陽はこれからも新しい業界に積極的に挑戦していきます。

会社概要



山陽株式会社

所在地
〒581-0815
大阪府八尾市宮町4-2-26

連絡先
TEL 072-999-1182
FAX 072-999-1184

資本金
9,600万円

業務内容
ワイヤーフォーム品、薄板ばね、シム、
プレス加工品、アッセンブル品、
金属プレス金型、マルチフォーミング用金型、
合理化設備の設計・製造販売



サンダレス株式会社

所在地
〒689-3322
鳥取県西伯郡大山町長田1104-7

連絡先
TEL 0859-53-3951
FAX 0859-53-3952

資本金
5,000万円

業務内容
線ばね、プレス加工品、アッセンブル品、
切削加工品、ゼンマイ、その他ワイヤー品



サンレーク株式会社

所在地
〒529-0714
滋賀県長浜市西浅井町小山777

連絡先
TEL 0749-89-8181
FAX 0749-89-8182

資本金
5,000万円

業務内容
アッセンブル品



山陽(天津)機械有限公司

所在地
郵政編碼 301700
中国天津武清開発区開源道 56 号

連絡先
TEL +86 (22) 8212-7777
FAX +86 (22) 8212-6457

資本金
42,000万円

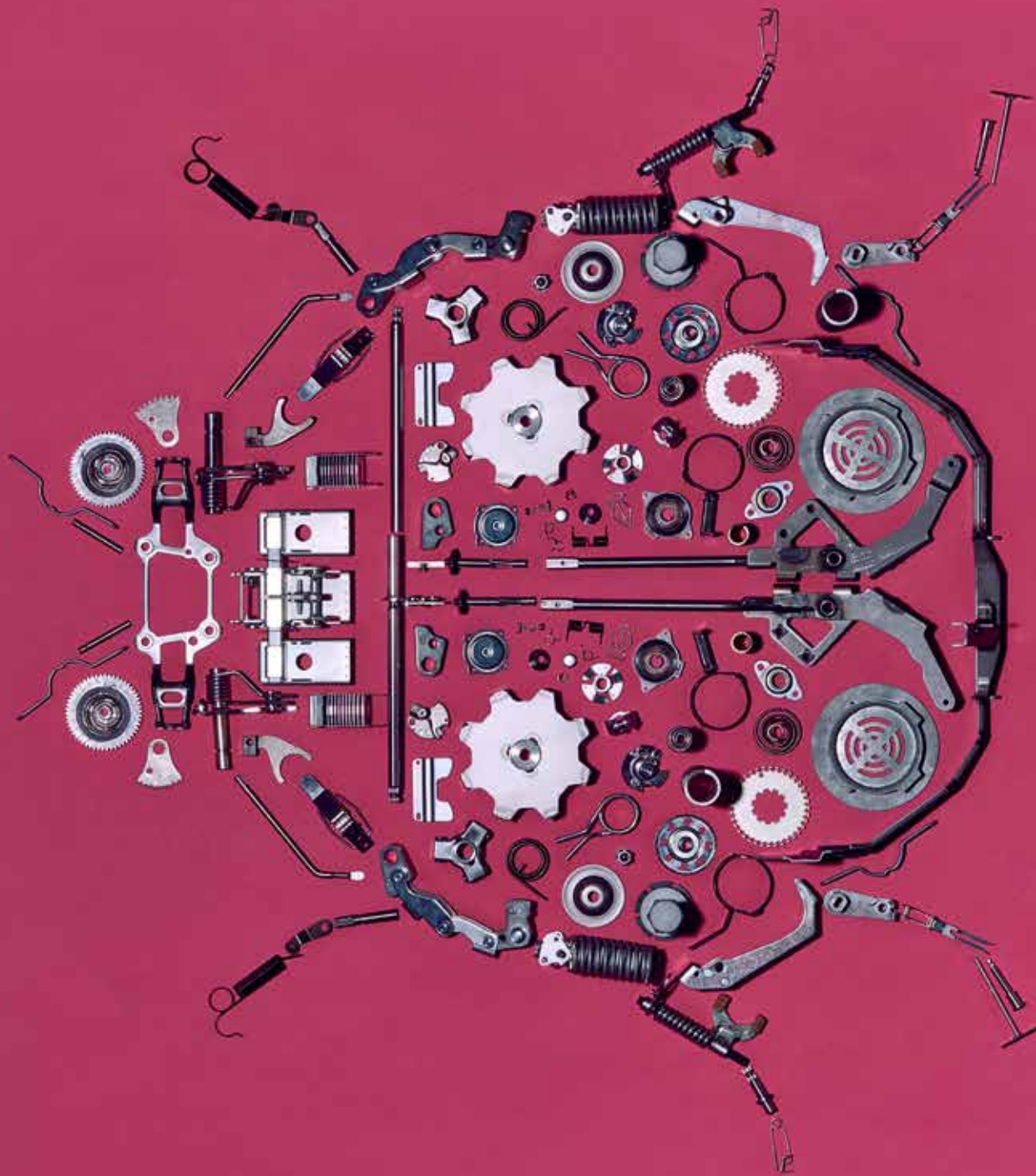
業務内容
プレス加工品、アッセンブル品、
金属プレス用金型、コーティング加工品

沿革

- 1952 富士精密発条製作所を創業
- 1954 薄板ばね、プレス加工部門新設
- 1957 山陽商會と合併、山陽株式会社設立
- 1958 金型製作部門新設
- 1961 現在地に工場を建設し移転
- 1963 組立加工部門新設
- 1972 マルチフォーミングプレス部門新設
- 1977 熱処理工場新設
- 1979 汎用コンピュータ導入
- 1985 産業用ロボットの導入
- 1986 コンピュータシステムのオンライン化
- 1987 金型設計 CAD/CAM システム導入
- 1989 SAD 及び専用機の製造・販売
- 1991 ロボットプレスライン導入
- 1992 線ばね部門を「サンダレス株式会社」として分離・設立
- 1995 空調部門を「山陽冷熱株式会社」として分離・設立
- 1996 サンダレス株式会社第2工場増設
- 1998 ISO9001 認証取得
- 2001 滋賀工場設立 ISO9001：2000年版更新
- 2002 中国天津工場稼働開始 ISO14001 認証取得 山陽株式会社用地拡張
- 2003 滋賀工場を「サンレーク株式会社」として分離・設立
- 2004 サンレーク株式会社工場増設
- 2005 サンダレス株式会社第3工場増設
- 2006 中国工場社名を「山陽(天津)機械有限公司」に変更 山陽(天津)機械有限公司第2工場増設
- 2007 山陽(天津)機械有限公司第3工場増設 炭酸ガスレーザー加工機(出力4Kw)導入
- 2008 経済産業省より「IT経営実践企業」の認定を受ける 山陽(天津)機械有限公司 ISO9001 認証取得
- 2009 山陽(天津)機械有限公司第4工場増設 「大阪ものづくり優良企業賞2009」の認定を受ける「2009年度関西IT百撰」の認定を受ける
- 2010 山陽(天津)機械有限公司の工場を再編成、新工場へ移転
- 2011 山陽(天津)機械有限公司 ISO14001 認証取得
- 2012 社内電子計算機を刷新
- 2013 山陽(天津)機械有限公司、第2工場増設 山陽株式会社の用地拡張 ZUB工場の移転
- 2014 大阪府天王寺税務署より優良申告法人として再表彰を受ける(4回目)
- 2015 山陽(天津)機械有限公司、TS16949(自動車産業の国際的な品質マネジメント規格)認証取得
- 2016 山陽(天津)機械有限公司、ACサーボ300トンプレス稼働
- 2017 ISO9001:2015年度版 ISO14000:2015年度版更新
- 2018 本社リニューアル第1期工事着工

主要取引先

- オートバイメーカー
- 自動車メーカー
- エンジンメーカー
- OA 機器メーカー
- 農業機械メーカー
- 繊維機械メーカー
- 電気機器メーカー
- 電子機器メーカー
- 産業機器メーカー
- 住宅・設備機器メーカー
- インテリア・エクステリアメーカー



〒 581-0815 大阪府八尾市宮町 4-2-26
TEL.072-999-1182 (代表) 1183 (営業部)
FAX.072-999-1184
<http://www.sany.co.jp/>